

令和7年度版

管内概要

～ 最北の国有林 ～



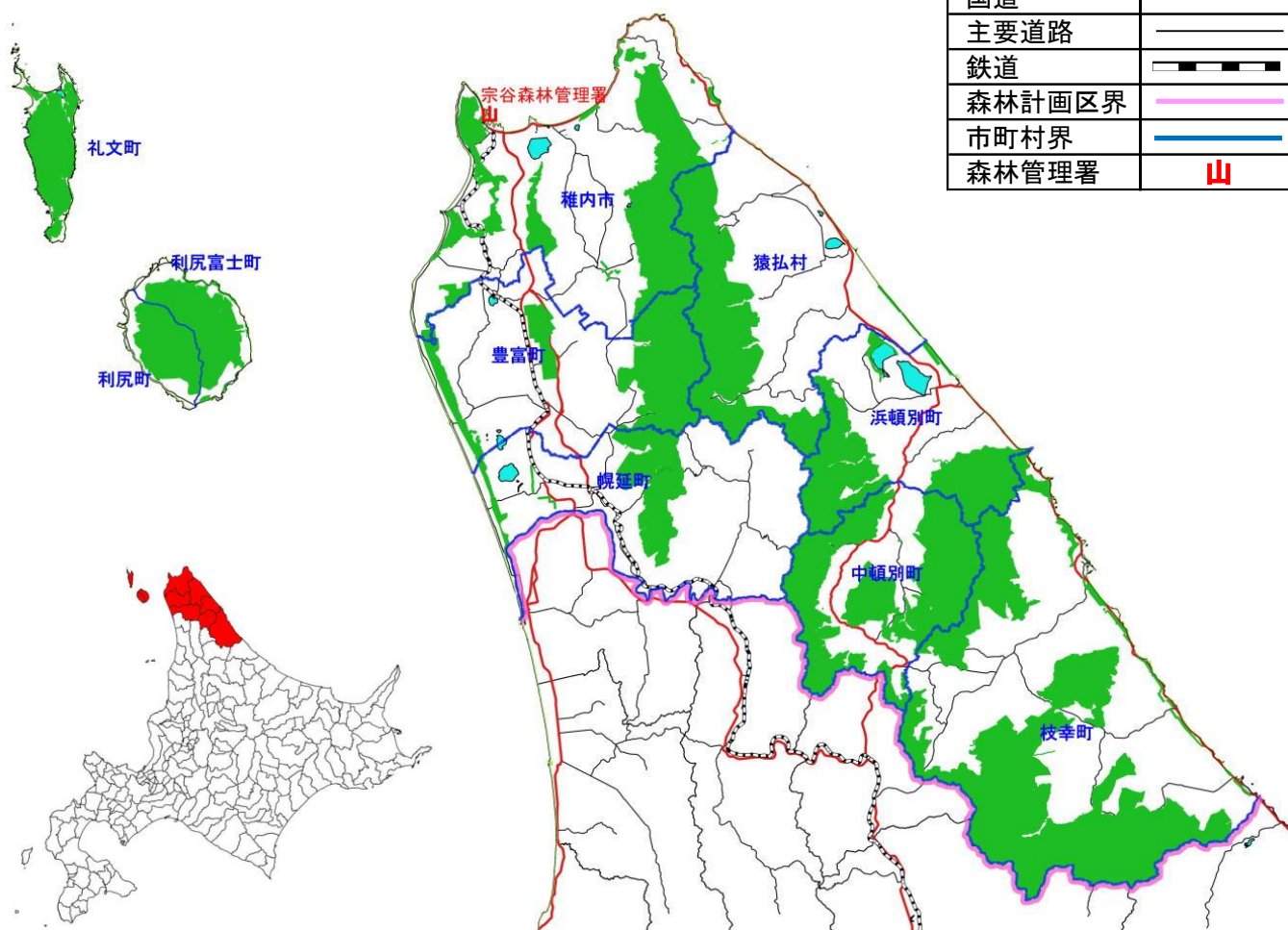
防風保安林（枝幸町）



林野庁 北海道森林管理局
宗谷森林管理署

1. 宗谷国有林の状況

【 国有林の位置図 】



【 概 況 】

宗谷流域は、北海道最北部に位置し、全国森林計画で定める天塩川広域流域のうち宗谷総合振興局管内の1市8町1村で構成されています。

宗谷流域の面積は、46万3千ha（全道の6％）で、東部はオホーツク海、西部は利尻島・礼文島がある日本海に面し、その7割を森林が占めており、流域面積の約4割の17万haが国有林となっています。

流域の北部の森林は、過去の度重なる火災等により失われた後、再生されずに未だ笹生地となっているものが見られます。

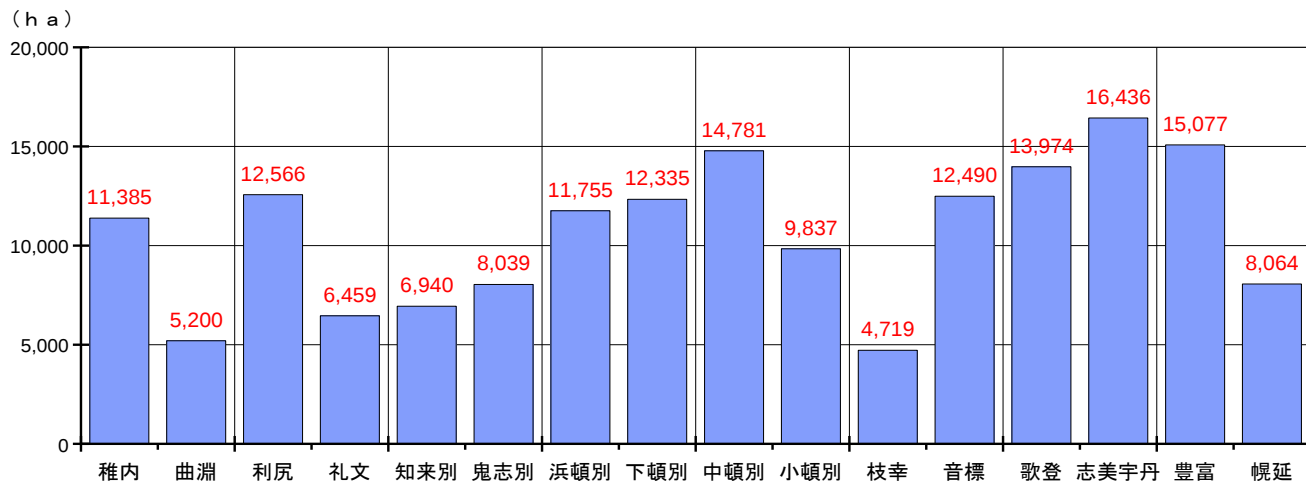
また、高緯度地方の特色ある自然環境を形成しており、利尻礼文サロベツ国立公園、北オホーツク道立自然公園等に指定されています。

【国有林の面積】

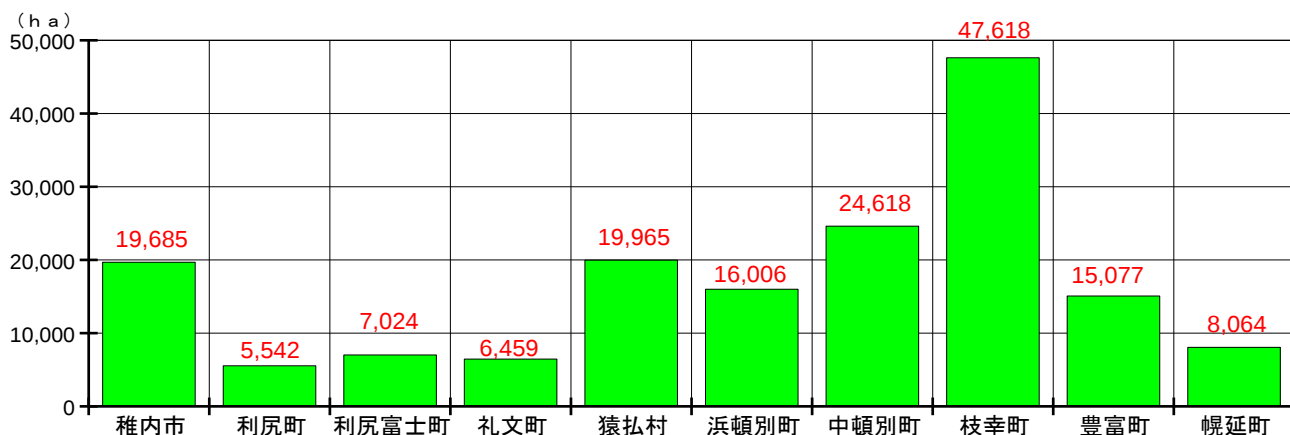
宗谷森林管理署が管轄している国有林の面積は、170,057haで、蓄積は20,202千m³となっています。

（※令和3年4月樹立の第6次国有林野施業実施計画書等による。（以下同じ。））

(1) 森林事務所別面積

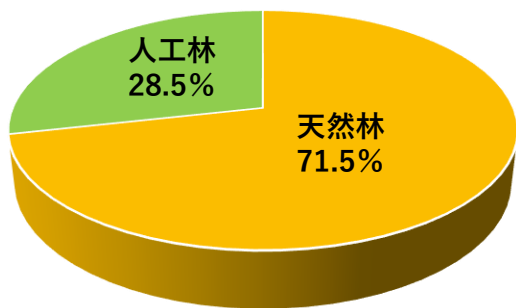


(2) 市町村別面積

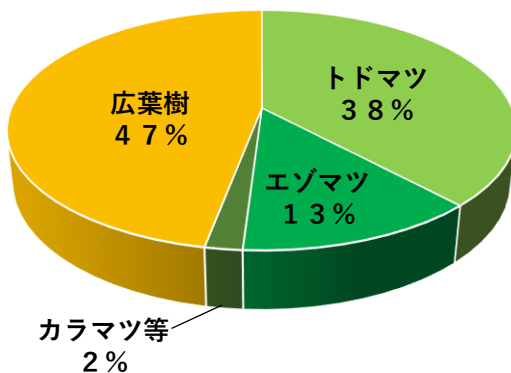


【国有林の蓄積】

人工林・天然林別割合



樹種別割合



2. 公益的機能の維持増進に向けて

【機能類型別の森林面積】

国有林は、河川上流部の水源地帯に多く分布し、その大半を天然林が占めています。

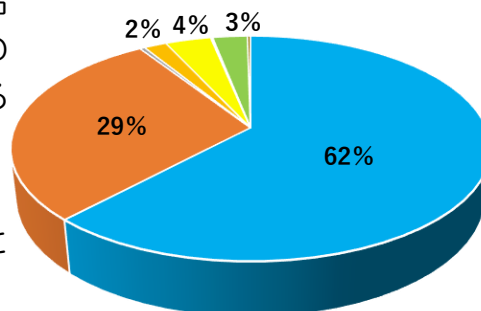
これら国有林については、公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行うため、国有林野を重視すべき機能に応じ、「山地災害防止タイプ」、「自然維持タイプ」、「森林空間利用タイプ」、「快適環境形成タイプ」及び「水源涵養タイプ」の機能類型に区分し、各機能の発揮を目的とした管理経営を行っています。

森林のタイプ	面積 (ha)	割合 (%)
山地災害防止タイプ ・山地災害防止及び土壌保全機能の発揮を第一とすべき森林 ・根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持	54,252	32
自然維持タイプ ・原生的な森林生態系や希少な生物の生育・生息する森林など属地的な生物多様性保全機能の発揮を第一とすべき森林 ・良好な自然環境を保持する森林、希少な生物の生育・生息に適した森林の維持	27,728	16
森林空間利用タイプ ・保健、レクリエーション、文化機能の発揮を第一とすべき森林 ・保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林の維持・造成	3,050	2
快適環境形成タイプ ・騒音や粉塵等から地域の快適な環境を保全する機能の発揮を第一とすべき森林 ・汚染物質の高い吸着能力、抵抗性がある樹種から構成される森林の維持	該当なし	—
水源涵養タイプ ・良質な水の安定供給など水源の涵養の機能を第一とすべき森林 ・人工林の間伐や伐期の長期化、広葉樹の導入による育成複層林への誘導等を推進し、森林資源の有効活用にも配慮	85,027	50

【保安林の面積】

水源のかん養、災害の防備、生活環境の保全・形成、保健休養の場の提供、その他公共の目的を達成するため保安林に指定しています。

国有林に占める保安林の面積は、154,264haで、割合は91%となっています。（重複指定を含む）



(注) 1%以上のみ記載

3. 貴重な国有林を保全する

【保護林の保護・管理】

利尻礼文サロベツ国立公園に代表される地域固有の生物群集を有する森林など、特に重要な区域を「保護林」に指定し、適切な保護・管理に努めています。



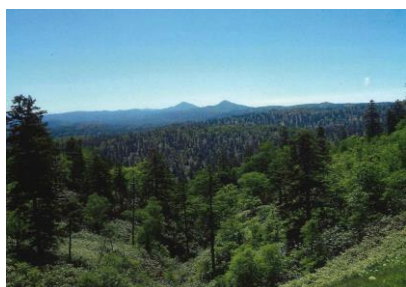
クッチャロ湖生物群集保護林
(浜頓別町)



稚咲内生物群集保護林
(豊富町・幌延町)



利尻島生物群集保護林
(利尻町・利尻富士町)



知駒生物群集保護林
(中頓別町)



礼文島生物群集保護林
(礼文町)

【希少種等を保護するための活動等】

礼文島には希少野生動植物種であるレブンアツモリソウが生育しており、礼文町や環境省と連携し、保護増殖活動に取り組んでいます。

平成30年度にレブンアツモリソウの増殖を目的に、試験的に保護林の一部で草刈りを実施し、生育状況のモニタリング調査を実施しています。

また、利尻島、礼文島において自然保護管理員やグリーン・サポート・スタッフ（森林保護員）が巡視を行い、植生の踏み付け防止や入林者へのマナー向上等の啓発活動、希少野生動植物等の保護・管理のPR、関係機関と連携した登山道修理を実施しています。



森林保護員による歩道整備
(礼文町)



関係機関と連携した登山道修理
(利尻富士町)



入林者へのマナー向上等の啓発活動
(礼文町)

4. 皆さんの生活を保全する国有林

【山地災害対策の強化に向けた取組】

河川の荒廃溪流を安定させ、不安定土砂をコントロールし、人家や漁業等への被害を防止するため、治山ダムや山腹工等を実施しています。

近年においては、利尻島や礼文島及び国有林に隣接した稚内市街地に対し被害をもたらした、令和2年8月に発生した豪雨災害をはじめとして、その他大雨による災害などについての災害復旧の工事を主に実施しています。



ヤムナイ沢治山工事（利尻富士町）



桃岩荘裏治山工事（礼文町）

【お魚を殖やす植樹運動】

管内の2つの漁業協同組合、利尻漁協（利尻富士町）、枝幸漁協（枝幸町）と「清流を守り豊かな海を育むための森林づくり活動の推進に関する協定」を締結し、国有林のフィールドを提供するなど、漁業関係者の植樹による森林づくりを支援しています。



利尻漁協女性部の植樹（利尻富士町）



枝幸漁協女性部の植樹（枝幸町）

5. 森林のレクリエーション利用

【森林整備協定に基づく活動】

中頓別町と宗谷森林管理署では、森林整備協定を締結しており、民有林・国有林が一体となった森林整備計画の実施や森林散策を楽しめる歩道の整備や森林造成を実施することにより、多くの町民などが森林とふれあう機会を確保しています。



森林散策の様子（中頓別町）



バードコールづくりの様子（中頓別町）

6. 計画的な木材生産と有効利用

【多様で健全な森林づくりの推進】

主伐期を迎えた人工林の中から、天然更新や稚樹の活用ができる箇所において、針葉樹と広葉樹が混交した多様な樹齢や樹種で構成される森林づくりを積極的に進めていきます。

主伐箇所において、現況を把握したうえで伐採方法、搬出方法、更新方法等について検討し、現地の実態に応じた施業に取り組みます。

また、地上型3Dレーザスキャナなど新しいツールにより、森林づくりの基礎となる現況調査の効率化等を目指し、職員の地上型3Dレーザスキャナ操作技術の習熟や、リモートセンシング技術等の活用に取り組みます。



地上型3Dレーザスキャナ(OWL)見学会



【森林整備の省力化の更なる推進】

造林コストの削減並びに作業効率の向上への取組として、伐採から植栽までを一体的に行う「伐採・造林一貫作業システム」の推進や、素材生産の工程管理実施による作業工程の改善、大型機械による下刈作業を可能にするための造林仕様の導入など森林整備の省力化を進めていきます。

素材生産の作業工程の改善のため、植栽幅を30mから20mへ縮減による作業効率化の試行、素材生産の事業日報（アプリ）の試行・分析、素材検知業務のICT化の取組みによる作業工程の改善等に取り組んでいきます。

○ 伐採・造林一貫作業システム ○



【造林作業の省力化・効率化】

造林コストの低減と造林作業の軽減を図るためコンテナ苗を積極的に導入しています。

また、令和6年度より、効率的な下刈作業の実現に向け、植栽方法を機械による下刈に適用する方形型で実施するなど、造林作業の省力化に向けた取り組みを推進します。



植栽前のコンテナ苗

【路網整備の推進】

林業専用道の開設に当たっては、地域管理経営計画や既存路網の展開状況等を勘案し計画・実施しており、令和6年度は枝幸町で1路線1,600m施工しました。

令和7年度は稚内市で1路線1,800mの調査設計を予定しています。

また、長年にわたる使用や大雨等により崩れた路線については、路面整正を行うなど早期の修繕を図り、安全の確保に努めています。



オチャラベツ林道（枝幸町）

【木材の安定供給と高付加価値化】

需要に応じた適切な採材・仕訳を徹底し、国有林材を安定的に供給します。

また、木材の供給に当たっては、建築用構造材への利用による高付加価値化や安定供給システム販売に取り組みます。



利用目的別に桧積された丸太（稚内市）



採材指導（稚内市）



【木材利用の推進】

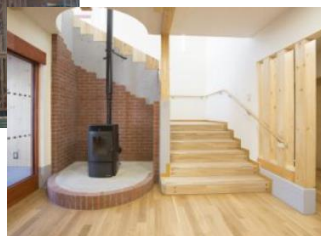
木材利用の推進に向け、治山・林道工事への間伐材の利用を推進するとともに、公共建築物に地元地域材を利用するよう、国有林からの木材の供給を含め、地域の木材利用の促進に向けた取り組みを行っています。



間伐材を使用した丸太残存型枠【治山工事】



北海道産材を使用した
宗谷森林管理署庁舎
（平成30年1月竣工）



7. 国民と歩む国有林

宗谷総合振興局との地域林政連絡会議や管内10市町村との連絡会議を開催し、地域林政の現状や要望を把握することにより、地域課題の解決に向けて取り組んでいきます。



宗谷地域林政連絡会議（稚内市）



礼文町林政連絡会議（礼文町）

【「新しい林業」の展望に向けた取組】

ICT等を活用して資源管理・生産管理を行うスマート林業や先端技術を活用した林業機械・ソフトウェア等についても開発・試行等が進められています。

国有林においても作業の省力化・軽労化となるICT等を活用した技術等を、現場への普及・拡大に向けた取組みを進めるとともに民有林にその技術を普及啓発等していきます。



地上型3Dレーザスキャナ(OWL)見学会



機械下刈（神刈）現地見学会

【エゾシカ被害対策】

市街地へのクマの出没や、増え続けるエゾシカをはじめとする獣害の対策のため、市町村などと情報共有を図り、要望に応じて捕獲フィールドとしての国有林の提供、ワナの貸し出しなど、自治体や地元猟友会と連携した取組みを実施します。

○森林保護最前線 グリーン・サポート・スタッフBLOG

グリーンサポートスタッフ（略称：GSS）とは、国有林における短い登山シーズンに多数の入り込み者が集中し、人による歩道や植生等の荒廃・避難小屋周辺の糞尿放置などが顕著になっており、この対策を行うために、巡視、入り込み者への指導・啓発、簡易な補修及び巡視結果のとりまとめ等を行う非常勤の森林保護員です。

宗谷森林管理署では、GSS活動日誌ブログを通じて森林保護員の活動を紹介しています。

詳しくは北海道森林管理局のホームページをご覧ください。

礼文島発！GSS活動日誌ブログ

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/koho/blog/rebun_ls/index.html

利尻島発！GSS活動日誌ブログ

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/koho/blog/risiri_ls/index.html

礼文島発！GSS活動日誌



利尻島発！GSS活動日誌



○風力発電・地熱発電等の導入拡大に向けた森林の有効活用 (国有林の貸付・使用)

2050年カーボンニュートラル達成に向け、再生可能エネルギーの取組みとして国有林において森林の有効活用と地域振興に一役買っています。

次の事業に国有林を貸付、使用しています。

- 道北風力発電事業
- 上勇知ウィンドファーム事業
- 北部送電豊富中川幹線建設工事等



(上勇知ウィンドファーム：稚内市)

令和7年度事業概要

【令和7年度 主要事業量】

区 分		単 位	令 和 7 年 度	備 考
販 売 量	立 木 販 売	m ³	49,800	
	製 品 販 売	m ³	30,200	
造 林	更 新	ha	12	
	保 育	ha	211	
林 道	新 設	m	—	
治 山 事 業		百万円	562	(調査・設計業務含む)

注1：事業量は、翌債・明許含む合計で記載。

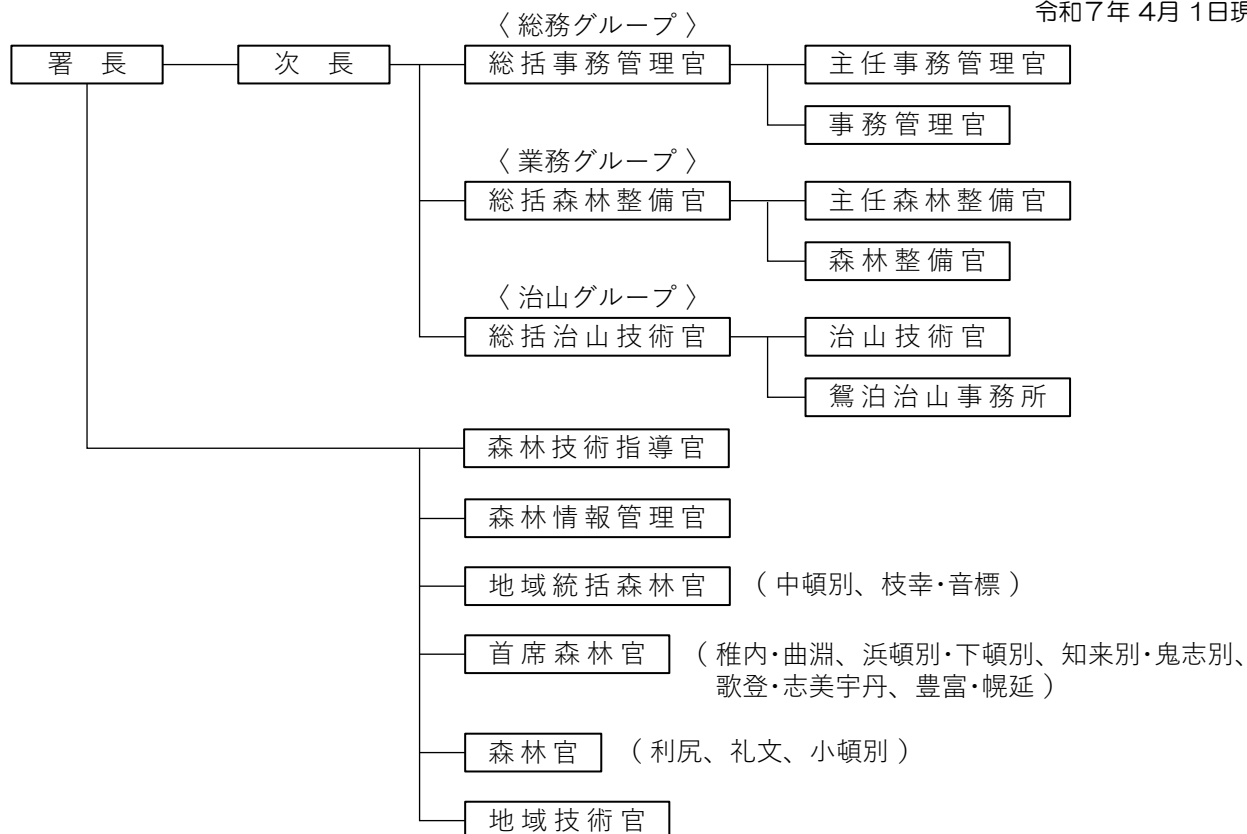
注2：造林の更新は、新植植付の合計である。

注3：造林の保育は、下刈・つる切・除伐・保育間伐（本数調整伐含む）の合計である。

注4：造林の更新・保育面積には、治山費による実行分を含める。

組 織 図

令和7年 4月 1日現在



宗谷森林管理署の沿革

年 月	記 事
明治 4 1 年 4 月	営林区署制度の発足により、網走営林区署宗谷分署を設置
大正 1 3 年 4 月	網走営林区署から、旭川営林区署の管轄となり稚内分署となる
昭和 3 年 4 月	旭川営林区署から分離し、稚内営林区署に昇格
昭和 2 2 年 5 月	林政統一により、旭川営林局稚内営林署となる
昭和 3 8 年 8 月	稚内・中頓別営林署の管轄区域の一部を分離し、浜頓別営林署を新設
平成 1 0 年 3 月	中頓別営林署が浜頓別営林署へ統合され、中頓別森林管理センターとなる
平成 1 1 年 3 月	稚内営林署が宗谷森林管理署となる 浜頓別営林署が宗谷森林管理署に統合され、浜頓別事務所となる 中頓別森林管理センターが宗谷森林管理署に統合 枝幸営林署が宗谷森林管理署に統合され、枝幸事務所となる
平成 1 3 年 8 月	浜頓別事務所、中頓別森林管理センターを廃止
平成 1 6 年 3 月	枝幸事務所を廃止 流域整序により豊富町の国有林を宗谷森林管理署に編入
平成 2 5 年 4 月	一般会計化、グループ制となる
平成 2 8 年 4 月	流域整序により幌延町の国有林を宗谷森林管理署へ編入
平成 3 0 年 2 月	新庁舎へ移転

お問い合わせ先

【署】

本 署	〒097-0021 稚内市港4丁目6番6号 電話 (0162) 23-3617 050-3160-5740 (IP)
-----	---

【森林事務所】

稚 内	〒097-0021 稚内市港4丁目6番5号 電話 (0162) 22-1200
利 尻	〒097-0101 利尻郡利尻富士町鴛泊字栄町195番地1 電話 (0163) 82-1529
礼 文	〒097-1201 礼文郡礼文町香深村字ヘウケトンナイ 電話 (0163) 86-1606
浜 頓 別	〒098-5713 枝幸郡浜頓別町北3条4丁目 電話 (01634) 2-3564
鬼 志 別	〒098-6232 宗谷郡猿払村字鬼志別西町183番地 電話 (01635) 2-3639
中 頓 別 小 頓 別	〒098-5551 枝幸郡中頓別町字中頓別170番地4 電話 (01634) 6-1313
枝 幸 歌 登	〒098-5805 枝幸郡枝幸町幸町8121 電話 (0163) 62-1408
豊 富	〒098-4110 天塩郡豊富町大通1丁目 電話 (0162) 82-2844

【治山事務所】

鴛 泊	〒097-0101 利尻郡利尻富士町鴛泊字栄町195番地1 電話 (0163) 82-1529
-----	--

【宗谷森林管理署】

【外 景】

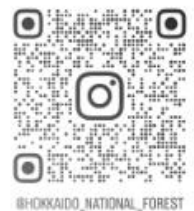


【アクセス】



北海道森林管理局【公式】インスタグラム

インスタグラム
はじめました



北海道森林管理局【公式】フェイスブック

